

# 平成 28 年度決算の概要

## I 一般会計の概要

### 1 一般会計決算額

一般会計決算額は、歳入が 136 億 1,426 万円、歳出が 132 億 500 万円で前年度と比較して、歳入は 11 億 1,744 万円の減（▲7.6%）、歳出は 9 億 6,961 万円の減（▲6.8%）となりました。

歳出減の主な要因は、枝野橋補修事業が 2 億 7,418 万円の増、陸上競技場改修事業が 2 億 4,774 万円の皆増となったものの、市民センター整備事業が 3 億 3,155 万円の減、学校給食センター整備事業が 3 億 3,129 万円の減、仙南地域広域行政事務組合負担金のうち仙南クリーンセンター負担金が 2 億 3,253 万円の減となったことなどにより歳出全体で減額となったものです。

歳入減の主な要因は、市税が 4,747 万円の増となったものの、地方交付税が 2 億 6,004 万円の減、市民センター整備事業や学校給食センター整備事業の大幅減に伴い市債が 5 億 4,171 万円の減となったことなどにより、歳入全体で減額となったものです。

なお、繰越明許費として賑わいの交流拠点施設整備事業など 14 事業、3 億 974 万円を平成 29 年度へ繰り越しています。

歳入歳出差引（形式収支）は、4 億 926 万円となり翌年度への繰越財源 4,491 万円を差し引いた実質収支は 3 億 6,435 万円となりましたが、このうち財政調整基金に 1 億 8,435 万円を積立て、残りの 1 億 8,000 万円は繰越金として平成 29 年度の歳入に編入します。

（単位：千円）

項 目	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減 額	増 減 率
歳入・歳出予算現額	14,008,853	15,600,243	▲1,591,390	▲10.2%
歳入決算額	13,614,265	14,731,703	▲1,117,438	▲7.6%
歳出決算額	13,205,003	14,174,615	▲969,612	▲6.8%
歳入歳出差引	409,262	557,088	▲147,826	
翌年度に繰越すべき財源	44,917	180,793	▲135,876	
実 質 収 支	364,345	376,295	▲11,950	
単 年 度 収 支	▲11,950	▲23,050	11,100	
積 立 金	178	144,468	▲144,290	
繰上償還金	0	0	0	
積立金取崩し額	350,000	300,000	50,000	
実質単年度収支	▲361,772	▲178,582	▲183,190	

## 2 市税決算額

市税決算額は33億4,942万円で、前年度と比較して4,747万円の増(+1.4%)となりました。

主な増加の理由は、市たばこ税が1,017万円の減(▲3.9%)となったものの、市民税(個人)が2,395万円の増(+2.0%)、市民税(法人)が1,494万円の増(+8.4%)及び軽自動車税が1,615万円の増(+19.2%)となったことによるものです。

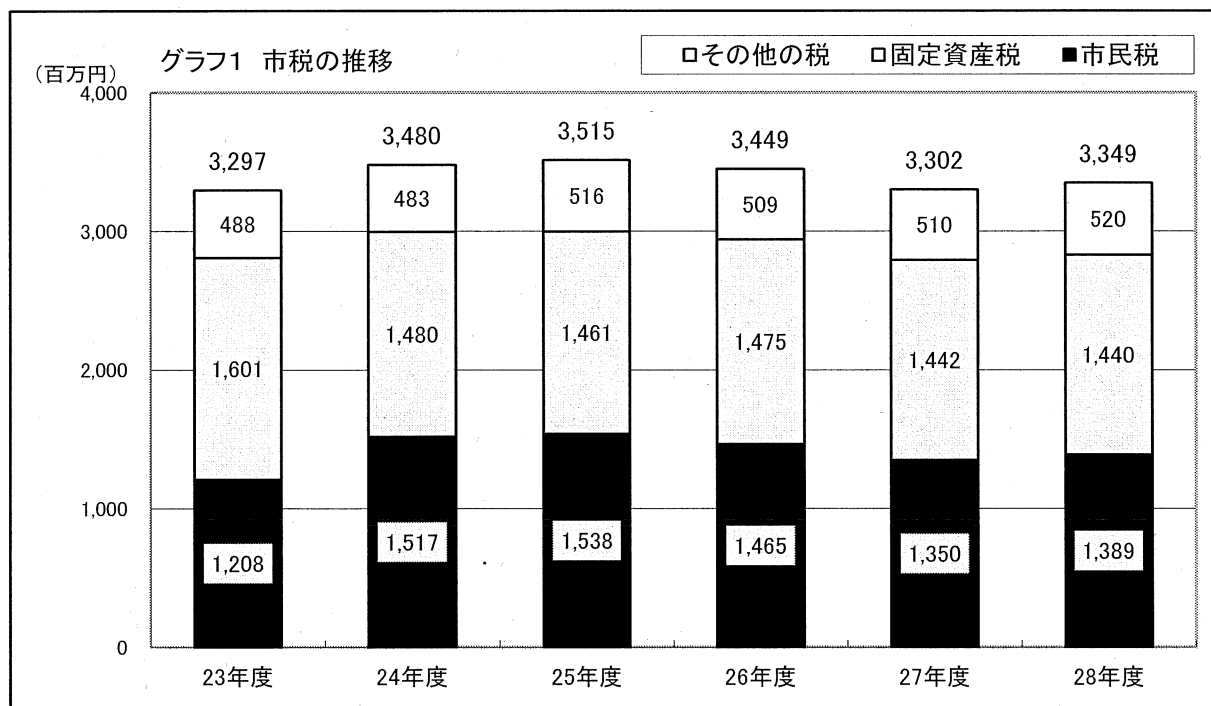
市税全体の収納率(滞納繰越分を含む)は93.7%でした(平成27年度93.4%)。

※平成28年度現年課税分の収納率98.6%(平成27年度98.6%±0ポイント)

平成28年度滞納繰越分の収納率17.5%(平成27年度16.5%+1.0ポイント)

(単位:千円)

税目	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率	H28収納率	H27収納率
市民税(個人)	1,194,947	1,170,993	23,954	2.0%	94.1%	93.9%
市民税(法人)	193,851	178,907	14,944	8.4%	98.8%	98.8%
小計	1,388,798	1,349,900	38,898	2.9%	94.8%	94.5%
固定資産税	1,440,560	1,441,508	▲948	▲0.1%	92.2%	91.7%
軽自動車税	100,442	84,287	16,155	19.2%	91.4%	90.6%
市たばこ税	251,278	261,448	▲10,170	▲3.9%	100.0%	100.0%
都市計画税	168,340	164,810	3,530	2.1%	91.3%	90.7%
計	3,349,418	3,301,953	47,465	1.4%	93.7%	93.4%



### 3 市税等の一般財源

歳入における市税等の一般財源総額は、前年度と比較して 6,007 万円の減 (▲0.7%) となりました。

主な減少の理由は、市税が 4,747 万円の増 (+1.4%) となったものの、地方譲与税・交付金が 8,487 万円の減 (▲9.5%) 及び臨時財政対策債が 4,721 万円の減 (▲9.7%) となったことによるものです。

(単位：千円)

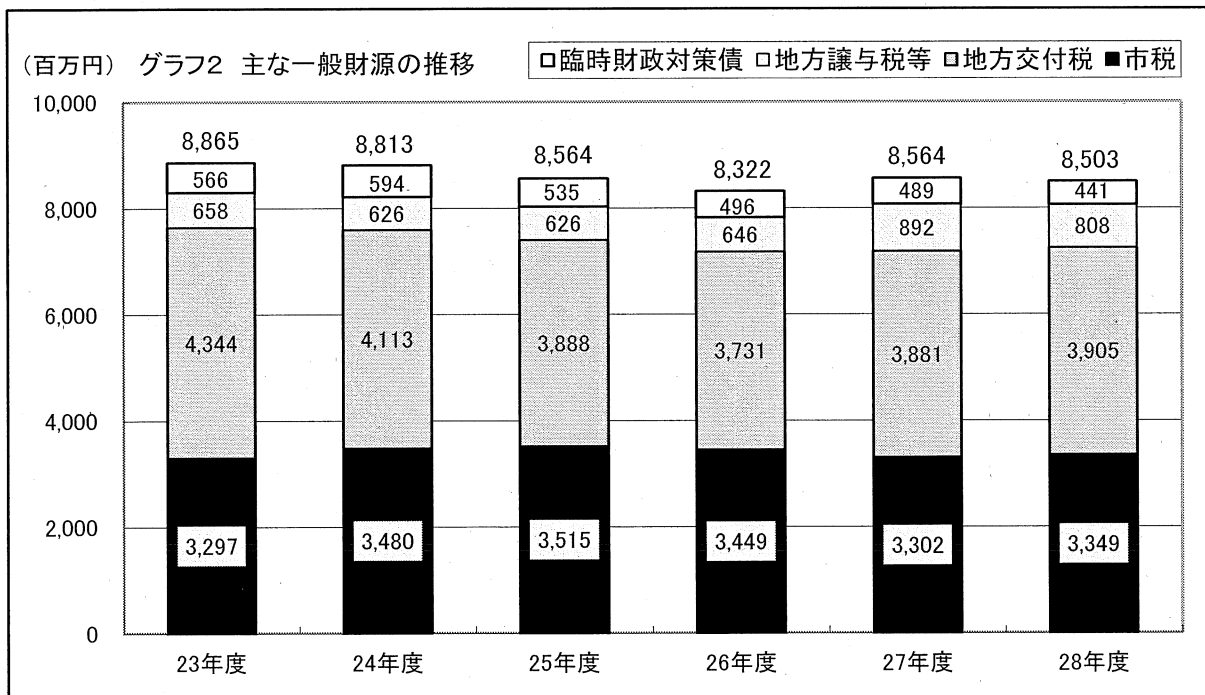
項目	平成 28 年度	平成 27 年度	増減額	増減率
市 税	3,349,418	3,301,953	47,465	1.4%
地方譲与税・交付金 <sup>(注)</sup>	807,490	892,358	▲84,868	▲9.5%
地方交付税 <sup>(注)</sup>	3,905,078	3,880,536	24,542	0.6%
うち普通交付税	3,317,085	3,301,766	15,319	0.5%
うち特別交付税	587,993	578,770	9,223	1.6%
臨時財政対策債	441,490	488,699	▲47,209	▲9.7%
計	8,503,476	8,563,546	▲60,070	▲0.7%

(注) 地方譲与税…自動車重量譲与税、地方道路譲与税、地方揮発油譲与税

交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金

地方交付税…普通交付税、特別交付税\*

※ 特別交付税のうち震災復興特別交付税については、災害復旧事業や原発事故対策事業に対する措置分は一般財源から除き、地方税等の減収補てん分(153,619千円)についてのみ一般財源として含めています。



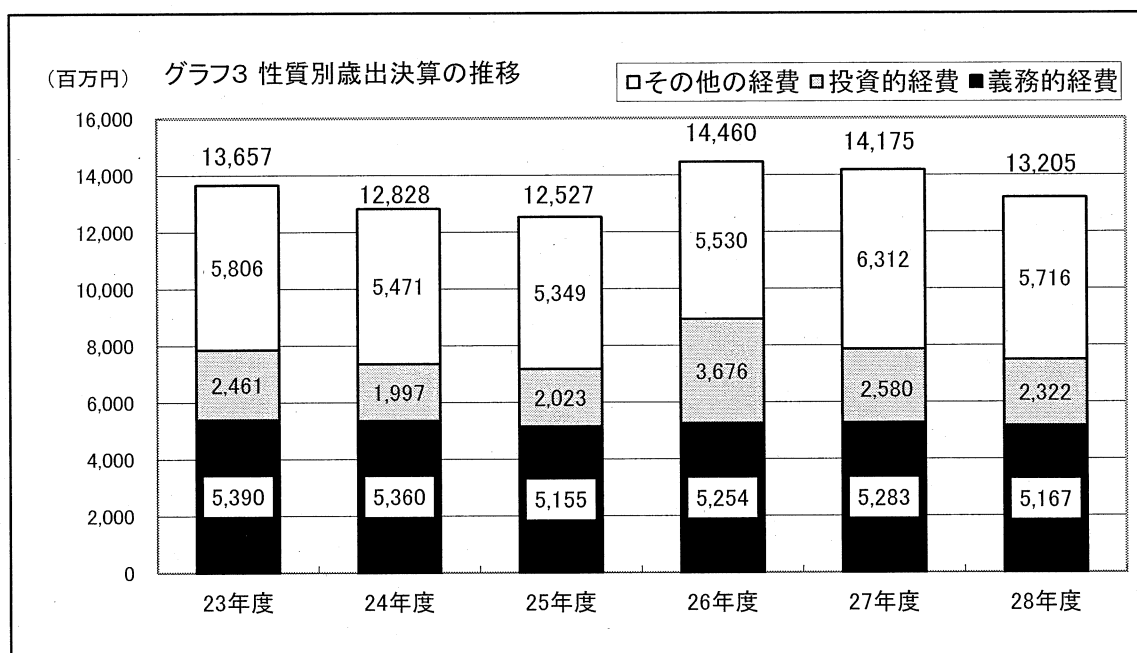
#### 4 性質別歳出決算の状況

歳出総額は、前年度と比較して9億6,961万円の減（▲6.8%）となりました。

義務的経費は、扶助費が3,029万円の増（+1.8%）となったものの、人件費が6,303万円の減（▲2.5%）及び公債費が8,254万円の減（▲7.5%）となり、義務的経費の総額では1億1,529万円の減（▲2.2%）となりました。

投資的経費は、普通建設事業費が1億5,908万円の減（▲6.7%）及び災害復旧事業費が9,868万円の減（▲51.0%）となり、投資的経費の総額では2億5,776万円の減（▲10.0%）となりました。

その他の経費は、補助費等や積立金が減少（それぞれ3億1,788万円減、3億1,107万円減）したことなどにより、総額では5億9,656万円の減（▲9.5%）となりました。



#### 5 経常収支比率の状況

財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は96.9%で前年度の97.5%と比べ0.6ポイント減となりました。

経常経費充当一般財源（歳出）は、1億172万円減少（▲1.3%）しました。主な減少の要因は、人件費が4,316万円減、補助費等が9,684万円減（一部事務組合に対する負担金の減など）、公債費が6,560万円減となったことなどによるものです。

経常一般財源等（歳入）は、5,619万円減少（▲0.7%）しました。主な減少の要因は、地方消費税交付金が7,042万円減、臨時財政対策債が4,721万円減となったことなどによるものです。

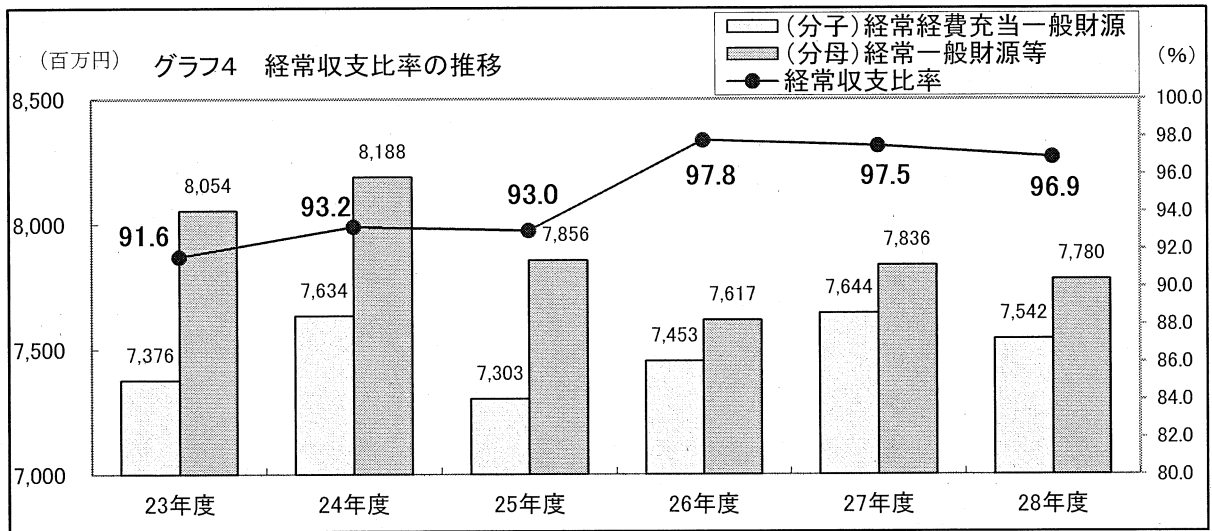
経常一般財源等（歳入）は減少しましたが、経常経費充当一般財源（歳出）の減少額がより大きいことから、経常収支比率は減となりました。

経常収支比率を構成する分子及び分母の対前年度増減状況

(単位：千円)

(分子) 経常経費充当一般財源 7,541,922				(分母) 経常一般財源等 7,779,642			
区 分	金 額	前年度増減	区 分	金 額	前年度増減		
人 件 費	2,103,885	▲43,158	市 税	3,181,078	43,935		
扶 助 費	562,380	▲38,833	地 方 譲 与 税	185,157	▲1,998		
物 件 費	1,109,043	132,227	各 種 交 付 金 等	622,333	▲82,870		
補 助 費 等	1,090,902	▲96,844	普 通 交 付 税	3,317,085	15,319		
繰 出 金	1,480,904	1,149	臨 時 財 政 対 策 債	441,490	▲47,209		
その他 (公債費など)	1,194,808	▲56,260	その他 (財産収入など)	32,499	16,633		
合 計	7,541,922	▲101,719	合 計	7,779,642	▲56,190		

(注) 経常収支比率=経常経費充当一般財源/経常一般財源等×100 (7,541,922/7,779,642×100=96.9%)



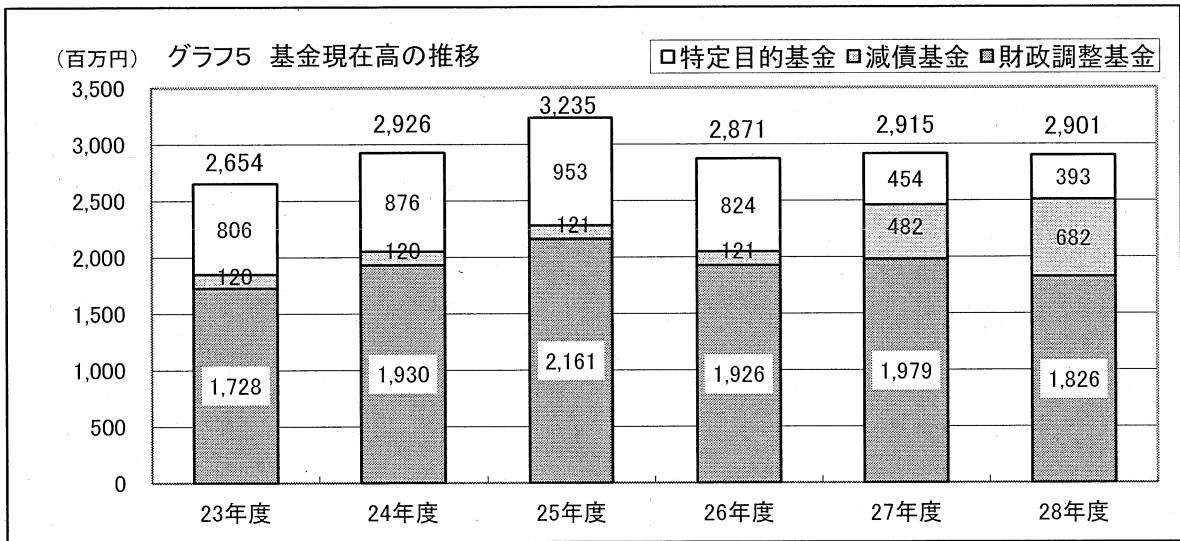
6 基金の状況

平成28年度末の財政調整基金現在高は18億2,587万円で前年度と比較して1億5,353万円減少しました。減少の理由は、平成27年度決算剰余金1億9,630万円の積立てをした一方で、歳入歳出財源不足に対応し3億5,000万円取り崩したことによるものです。

また、財政調整基金、減債基金及びその他特定目的基金(7基金)を合わせた基金現在高は29億128万円で前年度と比較して1,363万円減少しました。これは、減債基金が2億12万円増加したものの、財政調整基金の減少のほか都市整備基金が4,374万円減少したことなどによるものです。

(単位：千円)

区 分	平成28年度末現在高	平成27年度末現在高	増 減 額
財 政 調 整 基 金	1,825,870	1,979,397	▲153,527
減 債 基 金	681,555	481,435	200,120
その他特定目的基金(7基金)	393,853	454,073	▲60,220
計	2,901,278	2,914,905	▲13,627

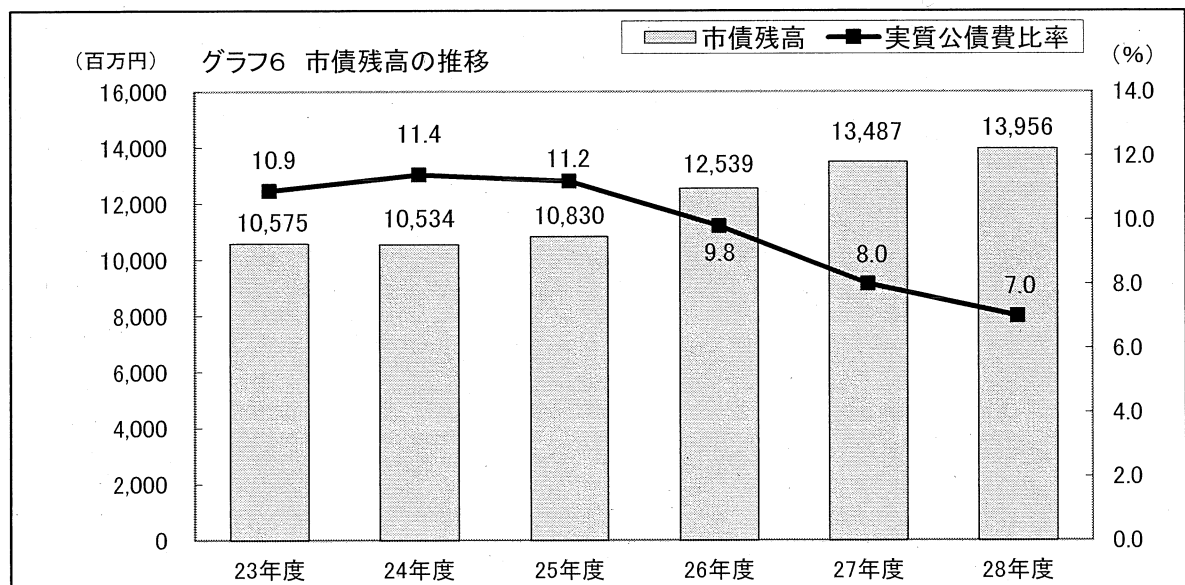


## 7 市債の状況

平成28年度中は13億9,109万円の市債借入れをした一方で、元金償還額は9億2,182万円であったため、平成28年度末の市債残高は139億5,578万円と前年度から4億6,927万円の増(+3.5%)となりました。

主な事業に充当した市債額は、学校給食センター整備事業に3億4,580万円、枝野橋補修事業に1億2,960万円及び陸上競技場改修事業に1億1,920万円などです。

市債発行基準の指標となる実質公債費比率は、公営企業会計や一部事務組合などへの地方債償還に充てた繰出金や負担金なども含め算定されますが、この比率が18%以上(直近3カ年平均)になると市債発行の際、県知事の許可が必要(現在は届出又は協議)となりますが、平成28年度は7.0%(平成26年度～平成28年度の3カ年平均)で前年度と比較して1.0ポイントの低下となりました。なお、一般会計の公債費(元利償還額)の減少により実質公債費比率は低下傾向にありますが、ここ数年で市債残高が増加していることから元金償還据置期間終了に伴う公債費の増加により、今後比率が上昇することが見込まれています。



平成28年度 一般会計歳入決算前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度 ①	平成27年度 ②	比較 ①-②		主 な 増 減 【 】内の数字は平成27年度との比較
			金額	増減率	
1. 市 税	3,349,418	3,301,953	47,465	1.4	
個人市民税	1,194,947	1,170,993	23,954	2.0	所得割【+2.1%】均等割【+0.7%】
法人市民税	193,851	178,907	14,944	8.4	法人税割【+13.0%】均等割【+0.7%】
固定資産税	1,440,560	1,441,508	▲948	▲0.1	土地【+0.6%】家屋【+2.0%】償却資産【▲5.1%】
軽自動車税	100,442	84,287	16,155	19.2	
市たばこ税	251,278	261,448	▲10,170	▲3.9	
都市計画税	168,340	164,810	3,530	2.1	土地【+0.7%】家屋【+3.3%】
2. 地方譲与税	185,157	187,155	▲1,998	▲1.1	○地方揮発油譲与税 54,083 【▲2,766 ▲4.9%】 ○自動車重量譲与税 131,074 【+768 +0.6%】
3. 利子割交付金	2,408	4,968	▲2,560	▲51.5	
4. 配当割交付金	6,919	11,138	▲4,219	▲37.9	
5. 株式等譲渡所得割交付金	3,941	11,434	▲7,493	▲65.5	
6. 地方消費税交付金	530,991	601,411	▲70,420	▲11.7	
7. ゴルフ場利用税交付金	4,235	4,002	233	5.8	
8. 自動車取得税交付金	44,157	45,402	▲1,245	▲2.7	
9. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	13,415	11,720	1,695	14.5	
10. 地方特例交付金	12,249	10,930	1,319	12.1	○減取補てん特例交付金 12,249【+1,319 +12.1%】
11. 地方交付税	4,017,916	4,277,955	▲260,039	▲6.1	
普通交付税	3,317,085	3,301,766	15,319	0.5	
特別交付税	700,831	976,189	▲275,358	▲28.2	
内訳 通常分	434,374	463,823	▲29,449	▲6.3	
震災分	266,457	512,366	▲245,909	▲48.0	仙南クーンセンター整備事業負担金に係る交付分 182,946 【▲268,021 ▲59.4%】
12. 交通安全対策特別交付金	4,018	4,198	▲180	▲4.3	
13. 分担金及び負担金	38,334	43,621	▲5,287	▲12.1	○橋りょう整備事業負担金 24,500 【▲5,760 ▲19.0%】
14. 使用料及び手数料	201,124	210,986	▲9,862	▲4.7	○保育料 75,177 【▲5,318 ▲6.6%】 ○住宅使用料 59,251 【▲5,166 ▲8.0%】
15. 国庫支出金	1,488,914	1,376,188	112,726	8.2	○地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 皆減【▲104,491】 ○臨時福祉給付金給付事業費等補助金 157,914【+110,694 +234.4%】 ○大規模修繕・更新事業費補助金 145,150【皆増】
16. 県支出金	734,127	883,603	▲149,476	▲16.9	○再生可能エネルギー等導入補助金 皆減【▲146,781】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 58,064【皆増】
17. 財産収入	19,590	171,779	▲152,189	▲88.6	○ふるさと市町村圏基金出資金返還金 皆減【▲144,000】
うち財産貸付収入	18,096	18,094	2	0.0	
うち不動産売払収入	1,047	8,881	▲7,834	▲88.2	○土地売払収入 1,047【▲7,834 ▲88.2%】
18. 寄 附 金	223,933	262,891	▲38,958	▲14.8	○ふるさと納税寄附金 86,003【▲20,577 ▲19.3%】 ○仙南クーンセンター建設に係る地元対策事業 寄附金 137,400【▲12,762 ▲8.5%】
19. 繰 入 金	410,324	681,552	▲271,228	▲39.8	
財政調整基金	350,000	300,000	50,000	16.7	【主な充当先】
明日を拓く人材育成基金	3,820	4,140	▲320	▲7.7	○グリーンフィールド市交流事業等
長寿社会対策基金	1,500	0	1,500	皆増	○高齢者福祉タクシー助成事業
農業振興基金	80	100	▲20	▲20.0	○農業担い手育成資金利子補給金
都市整備基金	43,800	0	43,800	皆増	○陸上競技場改修事業
スポーツ振興基金	6,100	0	6,100	皆増	○リバーサイドマラソン実行委員会負担金等
文化会館建設基金	0	360,755	▲360,755	皆減	
震災復興基金	5,017	6,457	▲1,440	▲22.3	○自主防災組織支援事業補助金 ○防災士養成支援事業補助金 等
その他特別会計繰入金	7	5,100	▲5,093	▲99.9	○公共下水道事業特別会計繰入金 7【▲5,093 ▲99.9%】
20. 繰 越 金	360,793	238,292	122,501	51.4	○純繰越金 180,000【▲10,000 ▲5.3%】 ○繰越財源繰越金 180,793【+132,501 +274.4%】
21. 諸 収 入	571,212	457,726	113,486	24.8	○(一助)自治総合センター助成金 17,300【+15,500 +86.1%】 ○スポーツ振興くじ助成金 84,800【皆増】 ○東京電力福島第一原発事故に係る損害賠償金 88,719【+35,951 +68.1%】
22. 市 債	1,391,090	1,932,799	▲541,709	▲28.0	
建設地方債	917,400	1,368,900	▲451,500	▲33.0	○市民センター整備事業充当債 10,800【▲298,800 ▲96.5%】
災害復旧事業債	32,200	75,200	▲43,000	▲57.2	○学校給食センター整備事業充当債 345,800【▲424,700 ▲55.1%】
臨時財政対策債	441,490	488,699	▲47,209	▲9.7	
歳入合計	13,614,265	14,731,703	▲1,117,438	▲7.6	

# 平成28年度 一般会計歳出決算前年度比較表

(単位：千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較	主 な 増 減 【 】内の数字は平成27年度との比較
1 議会費	178,723	186,661	▲7,938	○議員報酬・期末手当 100,260 【+4,962 +5.2%】 ○議員共済会負担金 31,230 【▲14,486 ▲31.7%】
2 総務費	1,965,634	2,662,837	▲697,203	○財政調整基金積立金 178 【▲144,290 ▲99.9%】 ○減債基金積立金 200,120 【▲160,756 ▲44.5%】 ○市民センター整備事業 10,820 【▲331,550 ▲96.8%】 ○地域消費喚起緊急支援事業費補助金 皆減 【▲35,855】
3 民生費	3,603,508	3,556,653	46,855	○臨時福祉給付金支給事業 154,035 【+107,852 +233.5%】 ○国民健康保険事業特別会計繰出金 234,490 【▲29,218 ▲11.1%】 ○児童手当 449,070 【▲16,565 ▲3.6%】
4 衛生費	1,111,911	1,377,491	▲265,580	○みやぎ県南中核病院企業団負担金 308,827 【+32,029 +11.6%】 ○仙南クリーンセンター負担金 264,874 【▲232,531 ▲46.7%】 ○角田衛生センター負担金 皆減 【▲48,113】
5 労働費	14,593	19,775	▲5,182	○高齢者地域就業促進事業委託料 皆減 【▲7,087】 ○(公社)角田市シルバー人材センター補助金 12,000 【+2,000 +20.0%】
6 農林業費	644,602	611,411	33,191	○農地集積・集約化対策事業費補助金 29,214 【▲47,035 ▲61.7%】 ○県営農業農村整備事業負担金 56,168 【+38,578 +219.3%】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 58,064 【皆増】 ○江尻排水機場操作点検等業務委託料 30,201 【+16,094 +114.1%】
7 商工費	390,392	336,322	54,070	○企業立地奨励金 8,354 【▲14,286 ▲63.1%】 ○かくだ創業スプラウト負担金 8,826 【皆増】 ○スペーススター・コスモハウス学習棟整備事業 18,508 【皆増】 ○賑わいの交流拠点施設整備事業 41,781 【+37,609 +901.5%】
8 土木費	1,999,896	1,508,347	491,549	○青木地内道路改良事業 43,475 【+42,148 +3,176.2%】 ○枝野橋補修事業 297,701 【+274,182 +1,165.8%】 ○住社橋整備事業 105,044 【▲37,901 ▲26.5%】 ○立町横田町線道路改良事業 9,994 【▲75,017 ▲88.2%】 ○陸上競技場改修事業 247,738 【皆増】
9 消防費	437,666	422,910	14,756	○仙南広域消防費負担金 306,774 【+10,370 +3.5%】 ○防火水槽建設事業 7,682 【+4,304 +127.4%】
10 教育費	1,738,156	2,191,186	▲453,030	○小中学校教育用コンピュータ借上料 27,361 【+13,191 +93.1%】 ○小中学校太陽光発電設備設置事業 皆減 【▲162,080】 ○学校給食センター整備事業 596,074 【▲331,294 ▲35.7%】 ○学校給食調理業務等委託料 76,887 【+21,051 +37.7%】
11 災害復旧費	94,955	193,633	▲98,678	○農林業施設災害復旧費 11,367 【▲48,012 ▲80.9%】 ○公共土木施設災害復旧費 83,588 【▲50,666 ▲37.7%】
12 公債費	1,024,967	1,107,389	▲82,422	○定期償還元金 921,816 【▲63,857 ▲6.5%】 ○定期償還利子 103,151 【▲18,565 ▲15.3%】
13 諸支出金	0	0	0	
14 予備費	0	0	0	
歳出合計	13,205,003	14,174,615	▲969,612	



平成28年度 一般会計性質別歳出決算前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度 ①	平成27年度 ②	比較 ①-②		主 な 増 減 【 】内の数字は平成27年度との比較
			金額	増減率	
1. 人件費	2,409,273	2,472,304	▲63,031	▲2.5	○職員給(給料・手当) 1,420,018 【▲22,933 ▲1.6%】 ○職員共済組合負担金 281,059 【▲20,456 ▲6.8%】 ○職員共済会負担金 31,230 【▲14,486 ▲31.7%】
2. 扶助費	1,732,721	1,702,436	30,285	1.8	○臨時福祉給付金 143,910 【+103,566 +256.7%】 ○子育て世帯臨時特例給付金 皆減 【▲10,602】 ○子育て世帯応援給付金 皆減 【▲17,944】 ○児童手当 449,070 【▲16,565 ▲3.6%】
3. 公債費	1,025,025	1,107,569	▲82,544	▲7.5	○定期償還元金 921,816 【▲63,857 ▲6.5%】 ○定期償還利子 103,151 【▲18,565 ▲15.3%】 ○基金繰替運用利子 58 【▲122 ▲67.8%】
元金	921,816	985,673	▲63,857	▲6.5	
利子	103,209	121,896	▲18,687	▲15.3	
義務的経費 計	5,167,019	5,282,309	▲115,290	▲2.2	
4. 物件費	1,683,049	1,651,676	31,373	1.9	○情報セキュリティ強化対策システム構築業務委託料 23,706 【皆増】 ○小中学校教育用コンピュータ借上料 27,361 【+13,191 +93.1%】 ○学校給食調理業務等委託料 76,887 【+21,051 +37.7%】
5. 維持補修費	191,536	156,177	35,359	22.6	○橋りょう定期点検業務委託料 25,539 【皆増】 ○河川浚渫委託料 9,019 【+7,072 +363.2%】
6. 補助費等	2,169,528	2,487,403	▲317,875	▲12.8	
仙南地域広域行政事務組合負担金	755,801	1,031,172	▲275,371	▲26.7	※介護保険費11,173は特別会計(仙南広域負担金全体:766,974)
総務費	37,859	38,722	▲863	▲2.2	
徴税費	9,626	7,935	1,691	21.3	
障害福祉費	1,678	1,665	13	0.8	
あぶくま斎苑	19,821	23,405	▲3,584	▲15.3	
仙南リサイクルセンター	17,667	18,270	▲603	▲3.3	
仙南最終処分場	15,906	10,810	5,096	47.1	
仙南クリーンセンター	264,874	497,405	▲232,531	▲46.7	○震災復興特別交付税措置分 182,946 【▲268,021 ▲59.4%】
角田衛生センター	0	48,113	▲48,113	皆減	○施設廃止に伴う精算による皆減
動物焼却施設	483	219	264	120.5	
し尿処理施設	75,175	82,441	▲7,266	▲8.8	
消防費	306,774	296,404	10,370	3.5	
教育費	5,938	5,783	155	2.7	
みやぎ県南中核病院企業団負担金	308,827	276,798	32,029	11.6	
後期高齢者医療広域連合負担金	334,513	322,153	12,360	3.8	
その他補助費等	770,387	857,280	▲86,893	▲10.1	○農地集積・集約化対策事業費補助金 29,214 【▲47,035 ▲61.7%】 ○地域消費喚起緊急支援事業費補助金 皆減 【▲35,855】 ○企業立地奨励金 8,354 【▲14,286 ▲63.1%】
7. 積立金	200,395	511,469	▲311,074	▲60.8	○財政調整基金積立金 178 【▲144,290 ▲99.9%】 ○減債基金積立金 200,120 【▲160,756 ▲44.5%】
8. 貸付金	150,700	150,400	300	0.2	○高額療養費貸付金 250 【皆増】
9. 投資及び出資金	20,080	21,800	▲1,720	▲7.9	○上水道広域化施設整備費出資金 20,068 【▲1,698 ▲7.8%】
10. 繰出金	1,300,347	1,333,271	▲32,924	▲2.5	
特別会計繰出金	1,300,337	1,333,261	▲32,924	▲2.5	
国民健康保険事業	234,490	263,708	▲29,218	▲11.1	○保険基盤安定分 164,123 【▲28,571 ▲14.8%】
後期高齢者医療	97,827	99,882	▲2,055	▲2.1	○事務費繰入分 7,337 【▲2,166 ▲22.8%】
介護保険	398,399	402,479	▲4,080	▲1.0	○介護給付費分 329,106 【▲5,125 ▲1.5%】
公共下水道事業	511,530	508,026	3,504	0.7	
農業集落排水事業	58,091	59,166	▲1,075	▲1.8	
基金繰出金	10	10	0	0.0	
一般行政経費 計	5,715,635	6,312,196	▲596,561	▲9.5	
11. 投資的経費	2,322,349	2,580,110	▲257,761	▲10.0	
普通建設事業費	2,227,394	2,386,477	▲159,083	▲6.7	○枝野橋補修事業 297,701 【+274,182 +1,165.8%】 ○陸上競技場改修事業 247,738 【皆増】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 58,064 【皆増】 ○市民センター整備事業 10,820 【▲331,550 ▲96.8%】 ○学校給食センター整備事業 596,074 【▲331,294 ▲35.7%】 ○小中学校太陽光発電設備設置事業 皆減 【▲162,080】
災害復旧事業費	94,955	193,633	▲98,678	▲51.0	○農林業施設災害復旧費 11,367 【▲48,012 ▲80.9%】 ○公共土木施設災害復旧費 83,588 【▲50,666 ▲37.7%】
歳出合計	13,205,003	14,174,615	▲969,612	▲6.8	

## Ⅱ 特別会計及び企業会計の概要(歳出)

### 平成28年度 各種会計歳出総括表

(単位：千円)

会計区分		平成28年度	平成27年度	比較	主な増減 【 】内の数字は平成27年度との比較	
一般会計		13,205,003	14,174,615	▲969,612	○枝野橋補修事業 297,701 【+274,182 +1,165.8%】 ○陸上競技場改修事業 247,738 【皆増】 ○市民センター整備事業 10,820 【▲331,550 ▲96.8%】 ○学校給食センター整備事業 596,074 【▲331,294 ▲35.7%】 ○仙南クリーンセンター負担金 264,874 【▲232,531 ▲46.7%】	
特別会計	国民健康保険事業	3,701,050	3,849,172	▲148,122	○保険給付費 2,295,255 【▲83,670 ▲3.5%】 ○共同事業拠出金 713,843 【▲39,285 ▲5.2%】	
	後期高齢者医療	303,769	302,694	1,075	○後期高齢者医療広域連合納付金 290,747 【▲1,896 ▲0.6%】 ○健康診査事業費 5,451 【皆増】	
	介護保険	2,829,892	2,842,221	▲12,329	○保険給付費 2,634,516 【▲41,047 ▲1.5%】 ○地域支援事業費 93,489 【+32,033 +52.1%】	
	公共下水道事業	2,286,501	1,511,210	775,291	○下水道建設費 1,165,488 【+780,533 +202.8%】 ○公債費 961,168 【▲2,637 ▲0.3%】	
	農業集落排水事業	98,698	103,686	▲4,988	○施設維持費 19,702 【▲5,460 ▲21.7%】 ○公債費 68,184 【▲212 ▲0.3%】	
	東根財産区	727	423	304	○支障木伐採処分業務 351 【皆増】	
	計	9,220,637	8,609,406	611,231		
企業会計	水道事業	収益的支出	1,002,510	953,323	49,187	○受水費 471,848 【+4,229 +0.9%】 ○枝野浄水場制御盤修繕 58,320 【皆増】 ○減価償却費 225,229 【▲3,667 ▲1.6%】 ○企業債利息 18,460 【▲1,228 ▲6.2%】
		資本的支出	448,454	716,051	▲267,597	○建設改良費 328,602 【▲244,670 ▲42.7%】 ○企業債元金償還金 119,852 【▲22,927 ▲16.1%】
	計	1,450,964	1,669,374	▲218,410		
合計		23,876,604	24,453,395	▲576,791		

特別会計及び企業会計の決算（歳出額）概要は以下のとおりです。

会計名	決算の概要（歳出）
国民健康保険事業 特別会計	前年度と比較して保険給付費が8,367万円の減（▲3.5%）となったことなどにより、総額で1億4,812万円減（▲3.8%）の37億105万円となりました。
後期高齢者医療 特別会計	前年度と比較して健康診査事業費が545万円の増（皆増）となったことなどにより、総額で108万円増（+0.4%）の3億377万円となりました。
介護保険 特別会計	前年度と比較して地域支援事業費が3,203万円の増（+52.1%）となったものの、保険給付費が4,105万円の減（▲1.5%）となったことなどにより、総額で1,233万円減（▲0.4%）の28億2,989万円となりました。
公共下水道事業 特別会計	前年度と比較して野田排水区雨水ポンプ場建設などにより下水道建設費が7億8,053万円の増（+202.8%）となったことなどにより、総額で7億7,529万円増（+51.3%）の22億8,650万円となりました。
農業集落排水事業 特別会計	前年度と比較して施設維持費が546万円の減（▲21.7%）となったことなどにより、総額で499万円減（▲4.8%）の9,870万円となりました。
東根財産区 特別会計	前年度と比較して支障木伐採処分業務が35万円の増（皆増）となったことなどにより、総額で30万円増（+71.9%）の73万円となりました。
水道事業会計	<p>収益的支出は前年度と比較して枝野浄水場制御盤修繕の5,832万円などにより4,919万円増（+5.2%）の10億251万円となりました。</p> <p>資本的支出は前年度と比較して建設改良費が2億4,467万円の減（▲42.7%）、企業債元金償還金が2,293万円の減（▲16.1%）となったことにより、2億6,760万円減（▲37.4%）の4億4,845万円となりました。</p>